

さくら会 会報

ご挨拶

植草学園さくら会 会長 小林 鶴枝

会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、今現在のコロナ禍の収束がなかなか見通せない厳しい状況の中で、しっかりと現場でご活躍なさる卒業生の皆様を思うと感謝の気持ちでいっぱいでございます。まだまだ不自由且つ不安な日々が続きますが、皆様どうぞお元気にお過ごしになれますよう、願っております。



幼専卒13期生

さて、令和4年3月に卒業する植草学園で学んだ生徒・学生のみなさんが新たなスタートを切ります。ご卒業おめでとうございます。各校同窓会では、新入会員として皆様をあたたくお迎えいたします。これからどうぞ、よろしくお願いいたします。

「さくら会」も令和3年度は、万全なる感染症対策を実施の上、直接会員同士が対面で活動を進めることが出来ました。皆様のご協力に感謝申し上げます。(令和3年度活動報告)

なお、植草学園の令和3年度の動きとして小倉キャンパスでは、令和3年8月～9月に、モデルナ製コロナワクチン職域接種(大学拠点接種)を他大学に先行して実施しました。また、「全国学校・園庭ビオトープコンクール2021」において「日本生態系協会会長賞」を受賞いたしました。私達同窓会員も、学園に負けず元気に活躍していきたいと思っております。(令和4年2月)

植草共生の森が「全国学校ビオトープコンテスト」で受賞

学校法人 植草学園 理事長 植草 和典

植草学園大学のキャンパスにある植草共生の森が、全国学校・園庭ビオトープコンテストで日本生態系協会会長賞を受賞しました。同窓会の皆さんにも、森の整備やビオトープ祭りでは協力頂き感謝しています。ありがとうございます。植草共生の森は、15年前に地主の永妻さんから購入しました。購入したときは東根笹や雑草が生い茂り、森に入るにも苦労しました。しかし、永妻さんが子どもの頃(60～70年前)には、友達と虫取りをしたり池で水泳をしたりよく遊んだそうです。ホタルなども見ることができたとおっしゃっていました。そこで、そんなかつての豊かな森を復元しようと整備を始めた訳です。



植草共生の森と名付けた理由は、自然との触れあいで豊かな感性を育むこと(自然との共生)、多様な人々とのコミュニティー環境をつくること(地域との共生)を目標にしたことによります。植草共生の森は、大学のキャンパス内にあります。学園ビジョンである共生社会の実現、その担い手となる学生を包み込む「揺籃」のような森になることを願っています。現在、植草共生の森ではホタルの自生を目指したプロジェクトが進んでいます。

是非、植草学園大学小倉キャンパスにお立ち寄り下さい。



植草学園さくら会 令和3年度活動報告

- 1 令和3年6月5日(土) 第1回理事会 令和3年度植草学園さくら会総会
- 2 緑栄祭 令和3年11月13日(土) 植草学園さくら会企画「大抽選会」開催(第11回)
- 3 令和4年2月19日(土) 第2回 理事会 L棟2階会議室5
- 4 同窓会報発行 附属高等学校、短期大学、大学 同窓生に発送

会報誌 記事募集

会員の皆様とつながりの場になればと思いますので、プチ同窓会の様子、勉強会の様子など、さくら会会報誌に記事をお寄せください。なお、就職に関する情報等もお待ちしております。

大学キャリア支援課(もしくは各同窓会役員へ)『sakura@uekusa.ac.jp』へお送りください。

令和3年度 植草学園さくら会役員

- 顧問 植草和典 植草完 中澤潤 ※令和4年度は総会後に決定します。
- 会長 小林鶴枝
- 副会長 木村昌代 関桃子 半田貴大
- 監事 古野節子 古野碧
- 理事 齊藤京子 松本珠代 景山明子 鈴木朱美 小笠原晴代 信田一美 岡田眞貴子 竹村美紀 伊藤楓 富井琴音 齊藤清美 山下夏生 和田鈴音楠 三上恵理 渡邊真由
- 企画委員長 宇部裕美子
- 会報編集委員長 齊藤清美
- ホームページ委員長 伊藤楓 ● 代議員 各校より計22名
- 大・短同窓会協力委員会 松原敬子 根本曜子 村上悦子 荒金房子 千葉諭
- 高校協力員 田村尚雄 ● 学園事務局長 宮尾孝 ● 事務局 キャリア支援課

植草学園さくら会ホームページ

植草学園大学、植草学園短期大学のホームページメニューから、「学園について」→「植草学園さくら会(連合同窓会)」をクリックし、植草学園同窓会のホームページにお入りください。

URL <http://www.uekusa.ac.jp/>

会報誌の発送停止・住所変更に関することは各同窓会係まで

大学・短大：キャリア支援課 043-233-9080

高 校：附属高校 043-252-3551

幼 専：美浜幼稚園 043-277-2361

(学校業務のため16:00以降にお願いします。)

植草学園大学

会長挨拶

植草学園大学同窓会 会長 半田 貴大



同窓会の皆様、いかがお過ごしでしょうか。いつも同窓会にご理解とご協力をいただきありがとうございます。昨年度に引き続き新型コロナウイルスによる影響で本会も各イベントが中止となりました。大変な状況が続いておりますが、卒業生の皆様はお変わりなくお過ごしでしょうか。コロナと共存する生活様式は不便さもありますが、お互いコロナ対策に留意し、日々元気に過ごされていることを願っております。

さて、今年度の会報は理事長、さくら会の BIGBOSS 小林さんのご提案もあり同窓生同士の結婚をピックアップしてみました。華やかな一面を飾ることができましたので、ご協力いただいた皆様には感謝申し上げますとともに、同窓生の皆様へ幸せのお裾分けが少しでも届いておりますと幸いです。(私事ではありますが、今年度結婚をしまして、2人と1匹で新生活を満喫しております。)

また私は現在本学キャリア支援課にて勤務しております。同窓会活動はもちろん卒業生の就職支援にも対応をいたします。キャリア支援課へ直接ご訪問頂いても構いませんし、同窓会活動の合間にご相談いただいても大丈夫です。お気軽にご相談ください。小林課長とキャリア支援課でお待ちしておりますね。

同窓会会長として今後も、皆様に楽しんでもらえるような計画・運営を行ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。コロナ禍がこのまま終息し、来年度の大学同窓会総会、緑栄祭での卒業生の集い等各イベントでまた皆様とお目にかかれることを願っております。

学長挨拶

植草学園大学 学長 中澤 潤



植草学園大学は、保健医療学部リハビリテーション学科への改組後の第2期の入学生を迎えました。昨年度には教職・公務員支援センターを発足させ、発達教育学部では令和2年度末に小学校教諭22名、特別支援学校教諭26名、公務員保育士8名の成果を上げることができました。本年度も引き続き充実した指導の成果を期待しているところです。

新型コロナウイルスの収束が待たれる中、大学は短大とともに9月にワクチンの大学拠点接種を行い、95%の学生の接種を確認しています。後期には感染防止に努めながら対面授業をさらに拡大しています。11月には以前より縮小した形ではありましたが緑栄祭を開催し、キャンパスが賑わいました。本学も少しずつ、新しい日常のもとでの生活を取り戻しつつあります。

活動記録

さくら会 11/13(土)



総会 6/5(土)

「卒業生の集い」は残念ながら開催できませんでしたが、さくら会の大抽選会に参加しました!



Tallo Tallo!!

うえたろも法被を着てお手伝いたろ〜♡



荒金先生は当たりをひけたたろ??

植草共生の森

早川ゼミが植草共生の森のカプセルトイレを設置しました!「月を呼ぶうさぎのウンストラップ」や「植物の種クリップ」が当たります!うえたろピンバッジも入っているみたい!売上げは植草共生の森の運営活動に寄付されます!大学に来た時にはぜひ回してみてくださいね!

Happy Wedding!!

私たち結婚しました♡



中村葵さん 石井竜也さん
(7期生) (7期生)



鈴木玲美さん 長田真弥さん
(1期生) (1期生)



福原佳織さん 松本祐介さん
(3期生) (3期生)



藤森賢さん 島川由紀乃さん
(1期生) (1期生)



鈴木信佑さん 井上晃穂さん
(3期生) (3期生)



遠藤末樹さん 丸尾俊平さん
(9期生) (9期生)



植草での思い出を語ったり、植草で知った共通友達とも今でも遊んだりしています!



高橋奈々絵さん 勝田秀平さん
(4期生) (5期生)



宇井大貴さん 小川貴和子さん
(4期生) (4期生)

結婚して4年目。今年の5月に2人目を出産しました!大学でのご縁に感謝します!

先生から卒業生へ



発達教育学部 野澤先生

そろそろ、わくわく。10年ぶりに再会しました。

あの日、新聞社に勤めていた私は、初めて非常勤講師として植草学園大学の教壇に立ちました。キラキラした目で、緊張していた私を迎えてくれた学生たちでした。1期生の3人です。まだ教室もピカピカで、学生も少なく、本当に何もかも新鮮でした。

いろいろあったなあ。それでも、みんな無事に卒業しました。特別支援学校の先生、乳児院のスタッフ、大学院進学……それぞれの進路を取りながら、それからいろいろあって、苦労しただけの麗しさや深い人間性を感じさせる人になっていました。こうやって歴史は作られていくのだと感慨に浸りました。

みんな、たまには遊びにおいで。いつでも待ってるよ。

保健医療学部 窪谷先生

本学に赴任してからたくさんの学生さんと出会い、卒後もつながりをもてることが、とてもうれしく思っています。みなさんは、大学に入学した時に描いていた未来の自分に、今の自分は近づきましたか? 家庭をもち育児に励んでいる方もいらっしゃるね。職場でのご活躍の様子もうかがっています。実習生の心強い支援者となってくださり、いつもありがとうございます。私はというと、子育てが少し落ち着き、大学院や研究などでやりがいのある充実した日々を送っています。物事は思い通りになることばかりではありませんが、長い人生なので、時にはゆっくりすることも大事です。いつでも植草学園にあそびにきてくださいね。



編集委員より

今回は同窓生のHAPPYなニュースをお届けしました♡次回も続きますので、ぜひぜひ情報をお寄せください!令和4年度は同窓会の活動も増やしていければいいと思います。同窓生のみなさんにお会いできることを先生はじめ役員一同楽しみにしております!

植草学園大学同窓会 役員一同

植草学園短期大学

会長挨拶

植草学園短期大学同窓会 会長 関 桃子
(児童障害福祉専攻18期生)



いつも同窓会活動にご協力いただき、ありがとうございます。今年度も新型コロナウイルスの影響により、同窓会活動においても『職場を語る会』が中止になったり、役員会を短時間で進めたりしながら進めてきました。今後も感染状況を踏まえ、同窓生の方々にも参加していただけるような企画を考えていきます。まだコロナ渦ではありますが皆様と直接、顔を合わせることができる日を楽しみにしておりますので、その際にはぜひ足をお運びください。



同窓生通信

児童障害福祉専攻 天野 佑香さん

放課後等デイサービスに勤めて、もう少しで2年が経ちます。まだまだ未熟なところもあり、上司の方々や同期に日々助けられながら仕事に励んでいます。障害と言っても様々なものがあり、一人一人の特徴などを理解するのは簡単とは言えませんが、子ども達と向き合い、支援し、成長を感じるたびに大きな喜びとやりがいを感じています。時には子ども達から学ぶことも多く、毎日その日の支援を思い返して自分自身の成長に繋げています。

コロナウイルスの流行もあり、思うようにイベントやお出かけができませんが、試行錯誤をして子ども達の楽しめる環境作りを行い毎日楽しい時間を過ごしています。仕事が休みの日でも、「子ども達に会いたい」と思えるこの環境に感謝をしつつ、子ども達の成長を楽しみに日々支援していきます！



地域介護福祉専攻 山田 祐華さん

「社会福祉法人 九十九里ホーム 第二松丘園」のデイサービスへ入職し、毎日充実した日々を送っています。

デイサービスを利用して下さっている方の人数は総勢100人を超えており、はじめの頃は一人ひとりの顔と名前を覚えることで精一杯でしたが、今では私のことを覚えていて下さるご利用者様も増え、一緒にコミュニケーションを取ることが楽しみのなっています。

入職してから半年が過ぎましたが、少しずつ任される業務も増え、一人の職員として認めて頂けることを実感しています。短大時代に学んだ介護技術は、現場で実践し少しずつ体で覚えている途中ではありますが、何よりデイサービスへ入職して一番成長できた点はコミュニケーション力だと思っています。

これからも、介護技術の向上に努めながらもご利用者様との交流は大切に、信頼される介護福祉士を目指していきます。

学長挨拶

植草学園短期大学 学長 中澤 潤



昨年度末で閉じた「地域介護福祉専攻」の最後の学生は、その全員が無事卒業と国家試験合格を果たし、専攻の有終の美を飾ってくれました。長い間専攻をご指導をいただいた諸先生に感謝申し上げます。

「児童障害福祉専攻」は昨年度末には、公務員保育士12名の合格を果たしました。令和3年度より、子ども未来学科として再スタートしています。乳幼児の教育・保育を中心におきながら、インクルーシブ保育、特別支援教育といった「児童障害福祉専攻」の伝統を引き継ぎ発展させてまいります。

今年度の活動報告

総会

令和3年5月29日(土) 第21回植草学園短期大学
同窓会総会

短大同窓生役員会

令和3年4月24日(土) 第1回役員会議
令和3年5月29日(土) 第2回役員会議
令和3年8月8日(土) 第3回役員会議
令和4年2月19日(土) 第4回役員会議

緑栄祭

令和3年11月13日(土) 第11回さくら会抽選会開催

今後の同窓会活動予定

令和4年5月 総会 職場を語る会

仕事についてや短大時代の思い出を同窓会で語りましょう!

同業者とのやり取りをすることはたのしいですよ!

※職場を語る会については、コロナウイルス感染状況により中止になる場合がございます。ご了承ください。

令和4年11月 緑栄祭

来年度も緑栄祭で抽選会をします。
抽選券を購入して抽選に当たると、
豪華な景品がもらえるかも!?



植草学園短期大学卒業生からご報告 わたしたち結婚しました♡

梅花 りなさん 児童障害福祉専攻 14期生
阿久津 誠人さん 理学療法学科 12期生

私たちの出会いは短大の学食でした。

夫は理学療法学科へ通っていましたが、短大の学食で食事する機会が多く、お互い存在は知っている、そんな状況でした。そこからTwitterのDMで連絡を取り合うようになり交際に発展し、卒業後は夫:理学療法士、私:保育士として今も働いています。保育の中で、体の動きから発達状況を考える機会もあるので、体の動かし方について理学療法士の夫へ相談することもあります。お互い土日休みの為、趣味のキャンプや買い物をして休日を楽しんでいます♪先月、無事に結婚式を挙げる事ができ、夫婦になった実感を噛み締めている日々です。これからも感謝の気持ちを忘れずに、2人仲良く過ごしていきたいと思っています。



編集
委員より

コロナが落ち着き去年はできなかったことが少しずつできるようになってきました。今年も同窓生より暖かく楽しい記事を読ませていただきました。会報を通して皆様の頑張る姿が伝わればいいなと思います。ご協力して下さった方々ありがとうございました。

植草学園さくら会会報編集委員 吉野 碧・石亀 彩

植草学園大学附属高等学校

会長挨拶

植草学園大学附属高等学校 会長 木村 昌代



同窓生の皆様、いつも同窓会の活動にご協力とご理解をいただきましてありがとうございます。新型コロナウイルス感染拡大により、2021年度の同窓会総会も昨年に引き続き中止となりました。高校の様子はホームページで随時配信しておりますので、ぜひご覧ください。来年こそはホームカミングデーを開催し皆様にお目にかかれることを楽しみにしております。それまで、くれぐれもご自愛くださいませ。

トイレが進化しました！

同窓生みなさま、ありがとうございます！長年のみなさまからの切実なご指摘、「トイレの水が流れない！」がついに解消されました！令和3年夏休みをまるごと使い、『A棟のトイレ令和の大改修』により、スムーズに水が手をかざすだけでビシッと流れるようになりました。みなさま、本校へお来しのさいはぜひトイレにもお立ち寄りください。



校長挨拶

本校における国際理解教育(海外修学旅行を中心に)

植草学園大学附属高等学校 校長 植草 完



前々回、前回と本校の国際理解教育の中心である海外修学旅行を振り返ってきました。昭和60年(1985年)の第6回～平成元年(1989年11月)第10回までの大韓民国、平成2年(1990年)第11回～平成10年(1998年12月)第19回までの台湾での実施。第20回(2000年2月)～第28回(2008年2月)のロサンゼルス、第29回(2008年10月)～第31回(2010年10月)までのオーストラリアでの実施と振り返りました。

同窓の皆様が高校の思い出としてあげられることの多い海外修学旅行を思い出したり、懐かしい写真や卒業アルバムを見返したりしていただけていたら幸いです。

第32回(2012年2月)からはロサンゼルスに戻り今に至っています。交流校も当初から受け入れてくれている私立のアルバーノ高校、セントルーシーズ高校をはじめとして公立の高校にも広がり10数校になりました。この学校交流は、相手校の生徒が一人づつバディとして配置され、授業参加や、スポーツや文化交流会などで交流するわけですが、学校到着時の緊張した表情と、ランチや会話で通じ合えた喜びの表情、終了時の別れを惜しむ表情などが思い出されます。

生徒にも成長を感じます。先生方は英会話の機会を与えようとなるべく口を出さないように見守っています。つい手を貸してあげたくなってしまうのを我慢して見守るのはさぞ気をもんでいることと思います。しかし、それが生徒の自立にもつながるのです。本校の先生方は、生徒を实によく見えています。毎晩のミーティングの時に各クラスの報告を聞くと、生徒の状態がよくわかり、先生方が生徒の行動を常に気にしている様子がわかります。放任とは違う見守りは、生徒を導こうとの思いが伝わるのでしょうか、生徒もよくそれに応えようとしています。生徒達は入学時から修学旅行で使う英語という意識を持ち、その必要性を実感しての帰国後はより一層英語学習に取り組みます。その結果、卒業時には英検2級以上の取得者が約2割、英検準2級以上の取得者は約4割という成果に繋がっています。英語科では2級以上取得者46%、準2級以上取得者は94%に達しています。

これからは日本国内においても異文化理解や他国の人達とのコミュニケーションが求められます。本校の国際理解教育がこれからのグローバル社会を生きていく生徒達にとって、よい経験として役立つことを願っています。

海外修学旅行の実施にあたっては、さまざまな要因が関与します。学校の事業として最も重要なことは安全であり、そのためには国際情勢(社会情勢・経済情勢)を念頭に置かなければなりません。前回も触れましたが平成13年(2001年9月)の米国同時多発テロで第22回が、平成27年(2015年)のパリ同時多発テロでは第36回が安全のため国内での実施に変更されました。令和3年2月実施予定であった第41回と令和4年2月実施予定の第42回は新型コロナウイルス感染症の世界的な流行のため国内実施に変更しましたが、昨年の第41回は直前の感染拡大による緊急事態宣言発出により、修学旅行の実施そのものを見送ることとなりました。

今後については、安心・安全な実施を前提として、その実施が可能になったときに海外修学旅行を再開できるよう準備しつつ動向を見て参ります。

母校で教育実習

敬愛大学 松下綾乃 先生
(2017年度 英語科
北川照代先生学級 卒業)



松下先生と1年L組生徒



松下先生と北川先生



生徒の相談にのる松下先生

身長差のあるふたり

2017年、本校英語科卒業 松下綾乃先生、現役時代もしっかりしていて物怖じしない生徒でしたが、大学で留学されたり、いろいろな実習を体験されたりして、目を見張るほど成長されていました。実習中は授業見学も精力的になさり、いろいろな気づきをされそれを次の実習で生かしておられるのが印象的でした。指導教諭は3年間担任をされていた北川照代先生。北川先生からの信頼も厚く、北川先生ご出張の日はホームルームを松下先生に任せてもまったく問題ありませんでした。(一応、教員がつかいましたがいらなかったですね。)すぐにでも本校英語科教員としてきていただきたかったのですが、ご本人の希望は小学校教諭、すでに採用試験にも合格されていますし、4月からも頑張ってください!とエールを送るしかありません。

令和3年度3学年職員から 卒業生のみなさんへ

さくら会報の発行が卒業式のシーズンなので、3学年の先生方にも寄稿していただくことにしました。テーマはかなえない夢3つと卒業生へのメッセージ

学年主任 木村昌代 先生

- ①3年生全員が無事卒業
- ②快速のグリーン車で通勤
- ③手作りの小物を売り、収益を寄付する

みなさんと過ごした3年間、どのシーンも私の大切な思い出です。笑顔と感謝の気持ちを忘れずに、元気にたくましく生きてくださいね。



3年B組担任 小島怜奈 先生

- ①3年B組全員が笑って卒業できますように。
- ②日本全国を旅行して回りたい。
- ③料理のレパートリーを増やしたい。

ご卒業おめでとうございます。この3年間で皆さんは大きく成長したと思います。この先も夢に向かって大きく成長することが求められますが、負けずに頑張ってください。3年間ありがとうございました。



3年D組担任 櫻間右多 先生

- ①3年生全員の進路実現と卒業式での笑顔
- ②お花に囲まれた生活
- ③関西の喫茶店めぐり

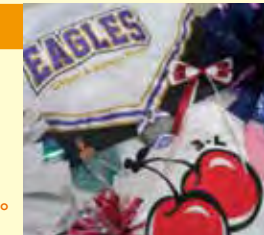
自分にも、周りの人にも優しい人であってください。自分らしさを大切に。



3年L組担任 清宮美和 先生

- ①3年L組全員合格!
- ②バトントワリング部全国制覇!
- ③ジャズミンになりたい♡

ご卒業おめでとうございます。3年生の皆さんの夢の実現を願っています。楽しい3年間でありがとう!!



3年A組担任 廣田清香 先生

- ①長男が立派な小学校1年生になること。
- ②わがままばかりの次男がお利口さんになること。
- ③二人がすすくと元気に育っていつてくれること。

我が子の成長と同じくらい、3年生みんなの素晴らしい未来も願っています。これから素敵な未来を描いていってね。



3年C組担任 志村 敦 先生

- ①3年C組36人笑顔で卒業
- ②日本の世界遺産完全制覇
- ③マツダスタジアムでカープ日本一の観戦

自分も周りも幸せにできる人になってほしい。そのためには「感謝」の心を常に持ちましょう。



3年I組担任 奥田剛雄 先生

- ①笑顔で卒業
- ②ダイエット
- ③バドミントン上達

かけがえのない3年間でありがとう。みんなに輝ける日々が待っていますように。



令和3年度 3学年職員の先生方、ありがとうございました。ん? 副担任の三輪拓海先生は? え〜っと、みなさま、三輪先生は原稿提出期限を守らず、しれっと原稿を落としました☆というわけで、みなさま学校にお見えになる際、思いっきり三輪先生を詰ってくださいね! また会えるのを楽しみにしています!



昨年、3学年の先生方からの記事を書いたら好評だったので、味をしめた私は今回も同じ手を使ってみました、みなさま喜んでいただけましたでしょうか? 令和3年度の麗峰祭は各クラス、部活動、同好会の動画発表、記念館展示、ステージ発表(バトントワリング部、吹奏楽部、ダンス部)のみ。一般公開は感染症予防を第一と考え、いたしませんでした。令和4年度はみなさんと会えると良いのですが、まだまだ用心することに超したことはありません。手洗い・密をさける、マスクの着用など自分のできる対策をして健やかな毎日をお互いにすごしましょう。

植草学園さくら会報編集委員 竹村 美紀・木村 昌代

植草文化服装専門学校、植草家政高等専修学校同窓生より

植草文化服装専門学校 服飾デザイン科 平成4年度卒業 澤辺 真理子(旧姓 小山田)さん

恩師の吉野先生から、さくら会会報の原稿依頼のお話を頂きました。

久しぶりに卒業アルバムや、当時の写真を開いてみました。沖縄への修学旅行や球技大会で優勝した事など、たくさん大切な思い出があります。特にファッションショーが一番の思い出として残っています。

色々大変な事もありました。衣装の製作は、少しでもデザイン画に忠実に心がけました。ショーが最後まで無事に終わった時は、とてもうれしく感動した事を覚えています。

卒業後は、レディースブラックフォーマル、レディーススーツ、ジャケットなどの、縫製会社のパターン室に約10年在籍しました。専門学校で学んだ知識をすぐに活かす事ができました。

退職後は母が自宅でニットソーイン（カット＆ソー）の教室を開いているので、その手伝いをしながら、自分の洋服を作っています。

今は結婚して、まったく違った仕事についています。娘の通園・通学に必要なバックや巾着など、小物類を作る程度しか来ていませんが、少しずつ時間をみつけて娘に洋服を作ってもらっています。

このような機会を頂き、昔を懐かしむ時間を持てた事に感謝いたします。



ニットソーイン教室



ファッションショー

植草幼児教育専門学校

会長挨拶

植草幼児教育専門学校同窓会
第14期生 会長 小笠原 晴代



皆様お元気にお過ごしでしょうか。今年度も世の中の情報を見ながらメールなどで連絡を取り合い、進めてきました。各係がとても頼もしく「いかに儉約していけるか」「重複している仕事はないか」など毎年内容を見直し提案してくれます。総会の審議事項に挙げ顧問の先生・役員みんなで検討し、承認を得る書類審議の形を取り、今年度も無事に総会を終えましたことをご報告させていただきます。また、さくら会活動にも参加し各校との連携も図っております。今はHPでのお知らせとなっておりますが、幼専の歴史を同窓会という形で少しでも続けていけるように今後も役員一同がんばります。ぜひ、近況報告などお寄せください。お待ちしております！



植草幼児教育専門学校
第10期生 高橋 幹子
(旧姓 青梅)

私は40年近く前に幼専を卒業後、幼稚園に4年勤め、結婚後は幼児教室や色々な仕事を経て、今は保育園の時間外の仕事をしています。私の人生はずっと音楽と共にあります。亡き最愛の母と同じく合唱が好きで、第九に挑戦して佐藤しのぶさんと同じ舞台に立てた事は良い思い出です。今はお休み中ですが、趣味で行っているバンド活動の施設の慰問で喜んで貰えた時も、本当に音楽をやっていた良かった！と思いました。そしてコロナで不安な日々も保育園の子供達と一緒に歌ったり笑ったり、元気を貰える事に感謝しています。早く穏やかな日常が戻ります様に。植草魂を忘れず笑顔で前を向いて行きましょう！



通園門からの景色

植草幼児教育専門学校附属第二幼稚園は今…！

学生時代の実習で訪問した附属第二幼稚園は「認定こども園 植草学園大学附属美浜幼稚園」と名称を変更しました。美浜幼稚園は創立45周年を迎える来年度に閉園予定となっていますので、この機会にホームページや現地で一度覗いてみてはいかがでしょうか。



子ども達に人気で幼稚園のシンボルでもあった総合遊具が老朽化により撤去されました。

現在は…



自然に溢れた「ピオトープ」に。使用している木材等は、植草学園大学の「共生の森」のものが多く、専門家のアドバイスの元、学園の職員・学生・幼稚園職員・子ども達で作りました。



植草幼児教育専門学校同窓会へ寄付していただいた皆様、ご協力ありがとうございました。大切にさせていただきます。